

建設産業情報（最近の動向）

2014年11月分

在外公館名 在ホーチミン日本国総領事館

記入日 2015年12月27日

1. 現地の建設工事に係る経済情報

資料名：ホーチミン市統計局作成「11月及び2014年11ヶ月間における社会経済状況」（3・4ページ）

URL：

http://www.pso.hochiminhcity.gov.vn/c/document_library/get_file?uuid=6f65faa7-7faf-40ea-b2ba-cf7033a37cdd&groupId=18

2014年11ヶ月間の同市における建設投資総額は167兆ドン強で、前年同期比で7.2%増加、年間計画比で71.2%の目標達成である（前年同期のそれぞれの数字は、3.8%増加と72.2%目標達成）。このうち、同市の予算からの支出額は14兆ドン強で、前年同期比で0.5%増であり、年間計画比で74.1%の目標達成である。同市は、水環境改善案件（第2期）、都市整備案件（第4パッケージプロジェクト）、Soai Rap水路の浚渫工事、Ben Thanh – Suoi Tien都市鉄道1号線の案件等の重要案件に対して資本追加投入を行っている。

ホーチミン市における重要工事の進捗状況は、次のとおり。

- ・「Tan Son Nhat – Binh Loi」環状線（Pham Van Dong 通り）の建設工事に、始発区間（Truong Son 通り – Nguyen Thai Son 通り間）における立退き未完了。Linh Dong – Linh Xuan 交差点間の工事は進行中。
- ・「Ben Thanh – Suoi Tien」の都市鉄道（メトロ1号線）に関し、2区から9区までの区間において、インフラ建設工事を行っている。
- ・「Ho Chi Minh – Long Thanh – Dau Giay」高速道路に関し、「東西ハイウェイ」に連結している区間で工事を行っている。

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

・ベトナム国会は11月25日、住宅法改正案と不動産経営法改正案を承認した。可決された住宅法改正によれば、ベトナム移住者、ベトナムへの入国を許可された外国人、ベトナムで活動している外資系企業は物件を購入できるようになった。住宅法改正は2015年7月1日より適用される。記事の詳細は次のURL（越語）で閲覧可能：

URL：<http://baodautu.vn/quoc-hoi-thong-qua-luat-nha-o-sua-doi.html>

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙
1	<p>韓国の Kumho Asiana グループは 11 月 18 日に開かれた、Dinh La Thang 交通運輸相との会合において、ホーチミン市の第 3 環状線の一部である Tan Van-Nhon Trach 間の 1 B 区間の道路を建設したい意向を示した。同区間は現在 BOT 形式で投資準備をされている。複数の投資家の場合は入札で決めるが、単独の投資家の場合は首相の承認を得て、指定することになる。なお、Tan Van-Nhon Trach 道路は首相の承認を得た国家の緊急重要案件のひとつであり、交通運輸省は ODA や BOT 形式で投資準備を急いでいる。</p> <p>URL (越語) : http://www.thesaigontimes.vn/122845/Kumho-Asiana-muon-xay-dung-duong-Tan-Van--Nhon-Trach.html</p>	2014/11/19 サイゴン経済紙・オンライン
2	<p>VEC (ベトナム高速道路投資建設総公社) は全長 540km の 5 本の高速道路の転売及び料金徴収権の譲渡に関する計画作りを急いでいる。その 5 本の高速道路は : Noi Bai-Lao Cai、Cau Gie-Ninh Binh、Ben Luc-Long An、HCM-Long Thanh-Dau Giay、Da Nang-Quang Ngai である。VEC 関係者によれば、既存の高速道路を転売することによって、得た資金を新規の高速道路の建設に使用することができ、国家予算への負担を減らせるという。案件転売や料金徴収権の譲渡はベトナムでは初めての試みであるが、よい投資機会として外国投資家に注目されると期待されている。</p> <p>URL (越語) : http://muasamcong.vn/danh-muc-tin/detail/chuan-bi-ban-nhuong-quyen-t-hu-phi-nhieu-tuyen-duong-cao-toc</p>	2014/11/20 入札紙・オンライン
3	<p>政府首相はこのほど、Phu Quoc 島の Phu Quoc 港国際旅客ターミナルの建設計画を承認した。同国際旅客ターミナルは 5 千~6 千人収容できる大型旅客船の入港が可能となるほか、コンテナの取扱いも可能となる。投資準備や投資家選定に関する計画作りは行われている。</p> <p>URL (越語) : http://baodautu.vn/thu-tuong-dong-y-xay-dung-cang-khach-quoc-te-phu-quoc.html</p>	2014/11/20 投資紙・オンライン
4	<p>ベトナム高速道路開発総公社 (VEC) が主催する年頭会議に出席した Dinh La Thang 運輸相によれば、ベトナムでは今後 6,400 キロの高速道路が建設されることになる。2014 年末までに 524 キロの高速道路の建設が完了し、2015 年にはこの数字は 679 キロに上る見込み。計画では、2020 年ベトナム全国には 2,044 キロの高速道路が建設される。</p> <p>URL (越語) : http://www.baogiaothong.vn/bao-gio-noi-thong-cao-toc-bac-nam-d94611.html</p>	2015/11/22 交通紙・オンライン

5	<p>ホーチミン市人民委員会はこのほど、大手不動産観光 Vingroup に対し、市内交通や浸水状況の改善を目的として、Tan Cang 地区における 3 つの道路建設・補修案件を同市の関係機関とともに検討するよう要請した。検討の結果によって、案件が承認されれば、Vingroup は Nguyen Huy Canh 通りの補修、サイゴン川沿いの道路新規建設、Ung Van Khiem 通りの補修をすることになる。なお、ホーチミン市は事業費 92 兆ドンで BT・BOT 等の形式で投資を呼びかけている 26 の交通インフラ案件リストを作った。</p> <p>URL (越語) : http://dddn.com.vn/dau-tu/vingroup-dau-tu-xay-moi-nang-cap-hang-loat-tuyen-duong-tai-trung-tam-tphcm-20141122080820123.htm</p>	<p>2014/11/22 企業フォーラム・オンライン</p>
6	<p>住友グループはこのほど、ベトナム電力グループ (EVN) から、チャヴィン省における Duyen Hai 3 火力発電所 (拡張) の EPC 工事建設を受注した。工事の契約額は約 8 億 9,100 万ドルである。住友グループによれば、工期は EPC 契約締結日から起算して 42 ヶ月であるという。</p> <p>URL (英語) : http://english.thesaigontimes.vn/38082/Sumitomo-wins-deal-to-build-extended-the-rmal-power-plant.html</p>	<p>2014/11/27 サイゴン経済紙・オンライン</p>
7	<p>ホーチミン市は 4 兆 5,000 億ドンを投じて、1,000 の病床数をもつ新規の総合小児病院を Binh Chanh 郡で建設する。建設工事は 2016 年に完成の予定。</p> <p>URL (越語) : http://dddn.com.vn/dau-tu/tphcm-chi-4500-ty-dong-xay-benh-vien-nhi-quy-mo-1000-giuong-20141130084629814.htm</p>	<p>2014/11/30 企業フォーラム・オンライン</p>

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向 (報道情報以外)

<p>・2014年11月14日、ハノイにおいて、「電力投資及び電力生産における協力」に関する会議が行われた。本会議において、日本や韓国等からの投資家による、電力案件への外国投資誘致政策に関する質問に対して、エネルギー総局、計画投資省、ベトナム電力グループ (EVN)、ペトロベトナム (PVN)、石炭・鋳山グループ (Vinacomin) から回答があった。ベトナムには現在、生産分野における FDI 案件数は 9,288 件、その投資総額は 1330 億ドルであるが、電力・ガス・他の関連分野における FDI 案件数は 96 件のみで、その投資額は 97 億ドル、FDI 総額の 4%しか占めない。本会議についての記事は次の URL で閲覧可能 :</p> <p>URL (越語) : http://dddn.com.vn/dau-tu/keu-goi-hop-tac-trong-linh-vuc-dau-tu-san-xuat-dien-20141114043335704.htm</p> <p>・2014年11月18日、ハノイにおいて、「第36回アセアン鉄道経営者会議」が開催された。アセアン7カ国 (ベトナム、カンボジア、ラオス、タイ、ミャンマー、マレーシア、インドネシア) か</p>

らの代表者、及びアジア太平洋経済社会委員会（ESCAP）、国際鉄道協会、日本の鉄道企業の代表者、計 200 名以上が参加した。本会議についての記事は次の URL で閲覧可能：

URL（越語）：

<http://giaothongvantai.com.vn/giao-thong-phat-trien/201411/hon-200-dai-bieu-du-hoi-nghi-duo-ng-sat-asean-tai-ha-noi-560339/>

・2014 年 11 月 20 日、ハノイにおいて、ベトナム商工会議所による「外国直接投資の誘致に対する「投資法改正」及び税政策の影響」に関するセミナーが開催された。参加者は、計画投資省、財政省、商工会議所関係者のほか、各国の外交団や FDI 企業の関係者 300 名以上であった。特に、投資法改正は今国会で審議されているが、政府の管理機関や企業が関心を持っているのは、経営禁止の事業分野についてのテーマである。税政策に関しては、「FDI 企業向けの新規税政策について」がテーマのセミナーで財政省の税総局の担当者に報告された。セミナーについての詳細は次の記事で閲覧可能：

URL（越語）：

<http://dddn.com.vn/dau-tu/tac-dong-cua-luat-dau-tu-sua-doi-va-chinh-sach-thue-toi-thu-hut-fdi-20141119050636399.htm>

URL（英語）：

<http://www.vir.com.vn/investment-law-revision-aims-to-draw-more-fdi.html>